



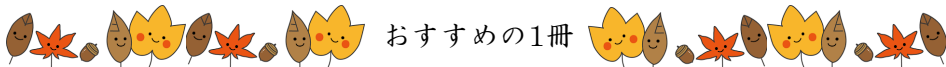
図書だより



2021年9月 懐風館高校

暑かった夏もそろそろ終わりの気配がします。近づく秋に心はずみませんが、コロナ禍の中いろいろな心配な事もあると思います。こんな時こそ、読書をおすすめします。

7月号に続き図書委員さんからのおすすめの1冊を紹介します。図書室にWi-Fiが設置されました。調べもの学習等にご利用ください。



三年 女子
君の臍臓をたべたい

住野よる



私はこの本を読んで、人はいつどんな事で死ぬのか分らないから一日一日を大切に生きていかなければならないと思いました。この本は病気の女の子が同じ学校の男の子に日記を見られる事で二人の関係がスタートし、女の子が病気でなく別の事で亡くなってしまうというとても悲しいお話です。でもとても考えさせられる小説だと思えました。ぜひみなさん一度読んでみてください。

二年 女子
君たちはどう生きるか

吉野源三郎



本を読むのが、苦手だったけど、漫画で描かれていたのが、とても読みやすかった。主人公のコペル君が、おじさんや友達、学校での出来事、また、ニュートン、コペルニクス、ナポレオンなどの偉人や英雄の生き方から、さまざまな学びを得ていきます。そして、読書に対する問いかけもあるので、一緒に考えながら読んでみると、あきないし、より新しい発見が見つかったりして、読んでいて、とても楽しくなる本です。

一年 男子

鋼の錬金術師―飛べない天使― 井上真



この本は鋼の錬金術師の外伝的ストーリーを描いた、PS2ソフト「飛べない天使」の完全ノベライズ版です。この物語はエドワードとアルフォンスがセントラルに向かうところから始まります。途中でトレインジャックに遭い、小さな町、ヒースガルドに立ち寄ります。そこでは十賢と謳われた錬金術師とその娘が今も研究を続けている筈だつたが、古い本ですがとてもおもしろいので、是非読んでみてください。図書館で借りれます。

キョウチクトウ (夾竹桃)



今、体育館裏からブル・テニスコート裏にかけて、少なくなりましたがピンク色の可愛い花が咲いています。電車通学をしている人達はよこを通るので知っているといます。

名前の由来は、花が桃の花に、細長い葉が竹に似ていることから夾竹桃と名付けられました。この木は大気汚染や悪環境に強いと言われていますが、強いだけではなく、体内に取り入れられない仕組みができてくるから大きく育つのだそうです。

この夾竹桃、葉、茎、花、種子が有毒です。さわらないようにしましょう。

広島市の花「キョウチクトウ」

原爆により七五年間草木も生えないといわれた焦土にいち早く咲き、復興に懸命の努力をしていた市民に希望と力を与えてくれた花として選ばれました。広島市のほか、千葉市や鹿児島市、兵庫県尼崎市などの市の花になっています。

